

## 私の仕事観

東南アジアに進出する日系企業のコンサルティング等に関わったことがきっかけでミャンマーとご縁ができ、ミャンマーのホワイトカラー人材を日本企業様に紹介するための人材会社を設立しました。ミャンマーには工学部やコンピュータ学部を卒業しながら国内産業が未発達であるがゆえに将来への展望がもてる仕事に就けない若者が多くいます。そんな若者たちに「日本の企業で働けて人生が拓けた」と思っていただけける継続的な支援をしたいという思いと共に、彼・彼女らと働くことで日本の若者にも新たな活力が生まれるとも確信しています。微力ではありますが、ミャンマー・日本双方の「次世代」への貢献ができればと考えています。

# 可能性に満ちたミャンマー人材の活用で事業成長と組織活性化を



株式会社 HR Asia  
代表取締役

筆本 真功

### ふでもと まさかつ

1994年、株式会社船井総合研究所入社。幅広い業界の企業に向けて業績アップ・人材育成のコンサルティングを行い、2011年以降、東南アジアに進出する企業に向けての事業・人材コンサルティングを展開。個別コンサルティングの実績は累計200社以上。2016年株式会社HR Asia設立。

### ●会社概要

2016年1月設立。ミャンマーを中心とした海外人材の有料職業紹介(6月に許可予定)、サポート事業を展開。企業方針は、①日本の人材不足をミャンマーをはじめアジア諸国等、海外からの優秀な人材の力を借りて解消②日本の若者が海外人材と触れ合うことで、やる気と活力を持つことをサポート。

## 最近思っていることあり

人材不足が深刻化する中、日本経済が成長していくためには、ミャンマーをはじめアジアの人材の力を借りることが不可欠ですが、彼らに対し日本企業に合わせることをのみを一方的に要求しては活躍を促進することはできないと思います。彼らが育ってきた環境を実際に見て習慣や文化を肌で理解していただくと共に、業務フローをシンプルにするといった取り組みも必要ではないでしょうか。こうした取り組みが日本の若者にとっても働きやすい職場を創るのに役立つと思います。

## 未来に向かって

ミャンマーの若者は目上の人を敬う敬虔な仏教文化のもとで育ち、日本の企業風土にも馴染みやすい性格を持つています。また、ミャンマー語の特徴上、日本語の習得も速く、1年間学べば日本の新卒学生と共に新人研修を受けられるまでになります。CAD、プログラミング等といった人材不足が著しい分野を皮切りに、大きな可能性に満ちたミャンマー人材を多くの企業様にご紹介し、事業成長と組織活性化に結び付けていただけるよう全力を尽くす所存です。

# Top